

令和6年10月23日
消 防 庁

「新技術を活用した屋外貯蔵タンクの効果的な予防保全に関する調査検討会」
(第2回)の開催について

屋外貯蔵タンクの維持管理の高度化、点検作業のスマート化に資するため、標記検討会を下記のとおり開催することとしたのでお知らせします。

なお、本検討会は新技術のうち渦電流探傷試験を活用した効果的な予防保全に関する調査検討を行います。

記

1 日時

令和6年11月18日(月)14時00分から16時00分まで

2 場所

危険物保安技術協会 第一会議室及び第二会議室(対面方式及びWeb方式による
並行開催)

3 議題

- (1) 検証試験結果
- (2) 特定屋外貯蔵タンクの底部における溶接部検査への渦電流探傷試験の適用に関する検討
- (3) 危険物施設に適用可能な新技術による点検方法等の調査結果
- (4) その他

4 主な出席者

別紙「新技術を活用した屋外貯蔵タンクの効果的な予防保全に関する調査検討会」
委員名簿参照

5 傍聴の申し込みについて

- (1) 傍聴を希望される方は、会社名、氏名(フリガナ)、連絡先(電話番号、Eメールアドレス)を令和6年11月6日(水)12時までに下記の問い合わせ先まで連絡願います。
- (2) Eメールでお申込みの場合は、件名を「新技術を活用した屋外貯蔵タンクの効果的な予防保全に関する調査検討会(第2回)傍聴希望」としてください。
- (3) Web会議システムの都合上、傍聴希望者が多数の場合には、傍聴者を制限さ

せていただくことがございます。(傍聴できない方には、締切り後にEメールにて連絡します。)

6 傍聴にあたっての留意事項

- (1) 原則Web会議システムによる傍聴に限らせていただきます。
- (2) 検討会の録画・録音は厳禁といたします。
- (3) その他、消防庁職員の指示に従うようお願いします。

問い合わせ先
消防庁危険物保安室
伊藤係長、小川事務官
Tel:03-5253-7524
E-mail: d2.ogawa@soumu.go.jp

「新技術を活用した屋外貯蔵タンクの効果的な予防保全に関する調査検討会」委員
(五十音順)

江藤 義晴 四日市市消防本部 予防保安課長

御調 祥弘 横浜市消防局 予防部 保安課長

熊崎 美枝子 横浜国立大学大学院環境情報研究員 教授

辻 裕一 東京電機大学 工学部 機械工学科 特定教授

西 晴樹 総務省 消防庁 消防研究センター 技術研究部長 併任 消防大学校教授

三原 毅 島根大学 材料エネルギー学部 学部長

山田 實 元 横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター 客員教授